

かぞ 市議会だより

発行日／令和8年9月1日

発行／加須市議会

〒347-8501 加須市三俣二丁目1番地1

TEL 0480 (62) 1111(代)

<https://www.city.kazo.lg.jp/>

●第70号●



今号の表紙は…「加須青年会議所7月メンバー交流会」 (一般社団法人 加須青年会議所メンバーの皆さま)

一般社団法人加須青年会議所は20歳から40歳までの青年が集い、地域課題の解決や青少年育成、まちづくり、地域活性化に取り組む団体です。毎年5月3日に行われる市民平和祭では、加須市のシンボルであるジャンボこいのぼりの遊泳をしており、地域の魅力を全国へ発信しています。

素敵なお写真のご応募をありがとうございました！かぞ市議会だよりでは、引き続き表紙写真を募集しています。

詳しくは
こちらから



新たな正副議長が選出されました

令和8年第2回加須市議会定例会の初日に、正副議長選挙が実施され、選挙の結果、金子 正則議長、中島 正和副議長が新たに選出されました。



金子 正則議長

中島 正和副議長

市議会に関する情報は、ホームページをご覧ください。

◎本会議のインターネット中継を実施しています。

加須市 議会

検索



令和8年第2回 定例会を開催しました

主な議案等を紹介します。各議案の概要は市議会ホームページにて掲載しています。

可決

令和8年度一般会計 補正予算(第1号)

○鳥獣対策推進事業

(1901万9千円)

■概要

アライグマ等捕獲等業務の委託料について、当初予算における積算単価では委託の執行が困難になったことから、単価を増額するものです。

▼質疑

議員 当初予算を超える補正予算額だが、契約締結に当たり単価の増額が必要となった理由は。

環境安全部長 令和8年度予算単価の基礎とした参考見積書の提出業者から、業務の履行が困難に

なった旨の申出を受け、改めて調査をした結果、人件費や燃料費等の高騰が認められたためです。



○エコ農業推進事業

(43万8千円)

■概要

有機農業を始める農業者に対し、国の支援制度に基づき、補助金を交付するものです。

▼質疑

議員 当該事業は国からの補助金を、県を通して交付するものだが、国からの通知、申請、支払い等の一連の流れは。

経済部長 国からの要望調査を受け、市がホーム

ページやSNS、また対象者へ直接連絡をするなど、適切な方法により周知を行い、農業者からの要望を取りまとめ、国に回答します。その後、国から内報のあった要望者に対し、採択された旨の連絡をし、各補助金交付要綱等に基づき、交付申請から支払い等の手続を行う流れとなっております。



反対討論

トラブルや混乱が後を絶たないマイナ保険証の促進に反対であること、介護保険の補足給付見直しにより高齢者の負担が増加すること、最高裁判

決を踏まえた生活保護費の追加給付について、政府は減額決定前と決定後の差額を遡って補償すべきであり、また全ての生活保護受給者に一律に適応すべきであることから、本案に反対するものです。

賛成討論

こどもたちの健やかな成長を支え、保護者の経済的負担を軽減する未熟児養育医療給付事業、本市の基幹産業である農業の持続的発展を支えるエコ農業推進事業や新規就農者育成事業等、本案は市民生活の向上、安全・安心の確保、地域活性化に資する重要な施策が盛り込まれており、多岐にわたり市民生活を支える内容となっていることから、本案に賛成するものです。

令和8年第2回定例会は、6月9日から6月25日までの17日間の会期で開催しました。
今期定例会では、令和8年度加須市一般会計補正予算をはじめとした市長提出議案18件を審査し、12件を原案可決、6件の人事案件に同意しました。

このほか、提出された3件の請願を採択、趣旨採択、不採択としました。

なお、審議結果につきましては、8ページをご覧ください。

※質疑の掲載内容は分かりやすくするため、複数の議員の質疑をまとめる場合があります。

可決

令和8年度介護保険事業特別会計補正予算
(第1号)

○介護保険一般管理事業

(231万円)

■概要

介護保険施設等における居住費の負担限度額の見直しに伴うシステム改修のため、必要な経費を措置するものです。

▼質疑

議員 新たに変更となる第3段階②の居住費について、多床室の負担限度額が3区分ごとに設定されたが、これによる利用者への影響は。

福祉部長 負担限度額が

引き上げられる多床室の特養及び室料を徴収する老健・医療院については、1人1日当たり100円の増となりますが、その影響額は月額で最大3、

100円の増、年間で最大3万6、500円の増となります。

反対討論

居住費の負担増は、低所得者の施設入所を困難にします。低所得者を施設から追い出す補足給付の見直しは容認できないことから、本案に反対するものです。

可決

加須市国民健康保険北川辺診療所条例及び加須市国民健康保険北川辺診療所施設整備等基金条例を廃止する等の条例

■概要

診療所の医師が確保できなかったことに伴い、当該診療所及びその基金を廃止するとともに、医師の任用等の規定に係る所要の改正をするものです。

▼質疑

議員 令和6年度末の医師の退職に伴う議案と認識しているが、改めてその内容は。

健康スポーツ部長 医師

の退職後、診療所を存続させるために考えうるあらゆる事を尽くして募集を続けましたが、採用には至らず、医療法の規定により閉院せざるを得ないものです。今後は、廃止届提出等の残務処理を行うとともに、跡地利用については、「未利用普通財産の利活用基本方針」に基づき、関係課で協議していくこととなります。

反対討論

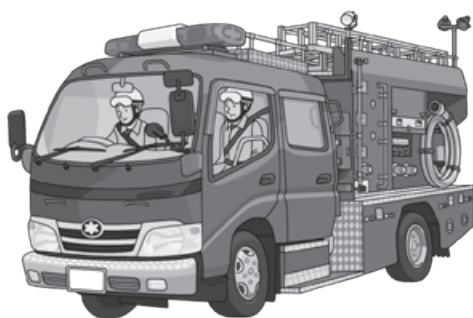
地域に密着した医療機関が失われ、身近なかかりつけ医がなくなる切実さを重く受け止めるべき

です。診療所再開を目指す市の熱意の欠如は極めて遺憾であり、本案に反対するものです。

可決

財産の取得について

加須市消防団第13分団で使用する消防ポンプ自動車を買得するものです。

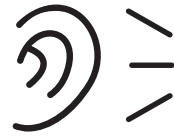


令和8年
第2回定例会
情報(HP)



所 信 表 明

「声を聴き、動かす市政にします」



議員 「全世代の市民の声を丁寧聴く仕組み」とはどのようなものか。

市長 市長への手紙や自治会要望等、これまでの取組を続けるほか、地域別での対面による市民との対話や、インターネットを活用したオンラインでの対話の実施を検討しているところです。

議員 それらはどのように行うのか。

市長 現在、実施方法は検討中ですが、これまでの対面による集会のメリット、デメリット等を勘案しながら、広く市民の皆様の声を聴くための

最善の仕組みを作ってまいります。

議員 「市民の皆様の声を受け止める市役所の体制を強化する」とのことだが、どのように変わるのか。

市長 市役所の課題解決力を向上させる取組として、民間企業や大学など、外部の知見を積極的に活用してまいります。

「まちの表情と、地域の力を取り戻します」



議員 「加須駅北口の中心市街地の賑わいの創出」としてどのようなことを考えているか。

市長 駅前には本市の第一印象を形作る重要な空間であることから、中心市街地は人が集い、歩き、滞在したくなるような魅力

力ある場所にしていかなければならないと思います。これまでの取組は引き続き着実に推進し、さらに「加須駅・駅周辺利用者アンケート調査」の結果や「未来を語るデザイン会議」における意見等を踏まえ、具体的な方策を検討してまいります。

「日本一自由に動ける公共交通の充実した田園都市かぞ」



議員 デマンド型乗合タクシーの「利用上の制約を見直す」とはどのようなことが。

市長 利用上の制約とは、市内の運行エリアを3つに分け、1時間単位の乗り合い方式としていることや、市外への乗り

入れを行っていないことです。今後、これらの制約の見直しを検討しますが、見直しには事業者の協力が不可欠です。また、関係自治体との合意形成も重要です。まずは関係団体等と丁寧に協議を進めたいと考えます。

議員 ライドシェア導入を視野に入れた地域公共交通の再構築とはどのようなものか。

市長 現在、特に北川辺地域では既存の公共交通の枠組みだけでは市民の移動ニーズを十分に満たせていないことから、デマンド型乗合タクシーを含めたコミュニティバスの利便性を土台とした上で、新たな手段であるライドシェアの導入を視野に、コミュニティバスと役割分担を明確にした上で検討していくものです。

「日本一子育てしやすい田園都市かぞ」



議員 「0歳から2歳児の保育料無償化の実現に向け具体的に取り組む」とあるが、その実施時期は。

市長 制度設計や課題の整理を進めるとともに、保育の受け入れ体制の充実を図りながら、早期実現を目指し、工程表の作成を進めてまいります。

議員 財源の確保については。

市長 将来にわたり安定して実施できるよう、まずは歳入財源の確保に努め、併せて歳出全体の見直しを徹底することで、恒久的な財源確保を図ってまいります。

採択

花崎南地区における幹線道路の整備促進に関する請願

反対討論

道路整備には多額の予算を要し、加須駅南口開発を抱える中で、優先順位をどう判断するかが問われます。地方自治の基盤は住民福祉の増進であり、新たな開発よりも、物価高騰で苦しむ市民の暮らしを最優先すべきと考え、採択に反対するものです。

賛成討論

当該地域は花崎駅に隣接する好立地でありながら市街化調整区域として土地利用が進まず、地域課題が顕在化しています。地域の活性化と将来のまちづくりを進めるため、また緊急医療道路として

も必要性は高く、道路整備は不可欠です。本請願は市全体の発展にも資する妥当なものであり、将来を見据えたまちづくりの観点から採択に賛成するものです。

趣旨採択

国に「燃油・物価・建築資材高騰による中小建設業者への緊急支援制度の創設を求める意見書」の提出を求める請願

反対討論

ナフサショックによる資材不足等は建設業界に深刻な事態を招いています。本請願は国へ緊急支援制度創設を求めるものであり、建設業界に限らず全業種に影響を及ぼすので、国に対して意見書を提出するため、趣旨採択ではなく採択とすべきと考えます。

賛成討論

建設業界に緊急支援が必要なことは十分理解できますが、影響を受ける全ての業種に対しても同様の支援が必要です。業種を限定した支援は公平性を欠き、またホルムズ海峡の自由通行が現実的になつてきたことから、趣旨採択とすべきと考えます。

不採択

市民が委員会審査の過程を映像・音声でも確認できるよう、委員会の映像化について具体的な議論を進めることを求める請願

反対討論

前回不採択の請願と同一内容であり、請願書に「議題としてわれていない」とあるが、他委員から協議

賛成討論

事項として提案されております。また、紹介議員の過去の請願12件の請願者は、全て配偶者や政党関係者であり、自らの協議案を「市民の声」と演出し、請願をパフォーマンスの道具とする行為は請願権の冒涇であり、毅然と対応する必要があるため不採択とすべきです。

審査では論点のすり替えや責任転嫁により、正当な議論が行われたとは言えません。本請願が求めるものは、直ちに多額の費用をかけ設備等を整えることではなく、映像化に向け具体的な議論を進めることです。議会の透明性を高め、市民への説明責任を果たし、市民が議会活動を理解し、評価する環境を整えるためにも採択とすべきです。

同意

加須市副市長の選任について

増田 浩之 氏

同意

加須市監査委員の選任について

秋本 政信 氏

同意

加須市公平委員会委員の選任について

山田 由里子 氏

同意

加須市教育委員会委員の任命について

遠藤 康江 氏

松永 修 氏

柴田 秀子 氏

常任委員会等の審議内容

各常任委員会等は、6月22日、付託された一般会計補正予算等の4案件について慎重に審査を行いました。委員会の主な審査内容は次のとおりです。

総務常任委員会

1 議案 可決

委員長	山下 雄希
副委員長	池田 年美
委員	金子 正則 中島 正和 野中 芳子 宮代 翔太 宮崎 智司 竹内 政雄 佐伯 由恵

〔一般会計補正予算(第1号)〕

○母子自立支援施設入所事業

問 補正予算ではなく、当初予算として計上する考えは。

答 令和5年度以降、同様の案件がなかったことから、案件が発生した際に補正予算を計上することにしたものです。

○エコ農業推進事業

問 新規に有機農業を始めた農業者に対する支援の内容は。

答 国の支援制度のほか、本市独自の支援策として、慣行農業から有機農業へ取り組んでいる方などへ、有機JAS認証の取得に係る研修費の補助等を行う支援をしています。

委員の意見 国はマイナ

保険証により、オンラインによる資格確認を推進しており、強制するような手法は許されないため、本案に反対するものです。

委員の意見 市民生活の

安定と、地域の発展に必要な事業を的確に措置しており、財源の確保と健全な財政運営も十分に配慮されていることから、本案に賛成するものです。



産業建設常任委員会

1 請願 採択 1 請願 趣旨採択

委員長	赤坂 和洋
副委員長	森本 寿子
委員	小坂 裕 高橋 一夫 内田 昇 田中 良夫 及川 和子 中條 恵子

〔請願第2号〕※

問 本請願に、旧加須市においても、当該地域の開発に前向きに対応されたが、諸般の事情により、先に進むことなく開発事業は消滅してしまったとあるが、諸般の事情とは何か。

答(紹介議員) 区画整理を進めるという中で、住民の意思が統一できなかったこともあるが、開発に関わる大手の会社が、バブル崩壊後の厳しい状況の中、資金不足が最も大きな要因であったと考えます。

問 要望する幹線道路の整備に関わる当該地域の地権者は何名か。

答(紹介議員) 私の知る限りでは、83名です。

〔請願第3号〕※

問 現状において、物価高騰の影響による中小建設業者の倒産や休業といった状況はあるのか。

答(紹介議員) 埼玉土建加須支部においては、倒産や廃業は今のところ無いが、仕事が受注できていない分は、貯金を切り崩しながら凌いでいる個人の方もいます。

問 本請願は、国に中小建設業者に対する緊急支援制度の創設を求めているが、中小建設業者に特定する理由は何か。

答(紹介議員) あらゆるところに影響が出ているが、特に建設業は、ひとつの工事が止まると、すべての工事関係がストップするということで、より被害が大きいからです。

※請願第2号：花崎南地区における幹線道路の整備促進に関する請願

※請願第3号：国に「燃油・物価・建築資材高騰による中小建設業者への緊急支援制度の創設を求める意見書」の提出を求める請願

議会運営委員会

1 請願 不採択

委員長 原田 悟
副委員長 宮崎 智司
委員 赤坂 和洋
佐伯 由恵
大内 清心
高橋 一夫

【請願第4号】※

問 請願理由に、「委員会
は、より自由な議論、具
体的に議論が行われ」と
あるが、このように書か
れた意図は。

答（紹介議員） 委員会
は、事前通告がないことか
ら、気軽に他者の意見を
聞きながら、自分でまた
質問できます。より自由
な議論が活発にされてい
るという認識があります。

問 議論を前に進めたい
のであれば、紹介議員も
議会改革検討委員会の一
員であるので、委員長や
検討委員会へ具体的に議
論を始めてほしいと働き
かける方が、直接的では
ないか。

答（紹介議員） 議員とし
て意見を述べることで、
市民が請願制度を通じて

意思表示をすることは役
割が異なります。本請願
は私の主張ではなく、市
民の立場からの意思表示
です。

委員の指摘 紹介議員
は、令和8年第1回定例
会における請願に対する
本会議の討論で、事実と
異なることを述べている。

対応 委員長が事務局に
事実確認を行うよう指示
し、後日、確認を行うこ
ととなりました。

委員の意見 本請願の内
容は、本来、議会改革検
討委員会において協議す
べき事項です。すでに同
委員会でも検討を進めてい
く流れとなつていているこ
とから、改めて請願として
採択する必要性は認めら
れず、反対するものです。
委員の意見 委員会の映

像化の必要性は理解して
おり、実現に向けて現在
継続審査としてしていると
ろです。一挙に実現する
ことは困難であるため、
段階的な実施や経費を抑
える方法も含め、今後、
検討委員会において着実
に審査を進めていくべき
です。

6月24日開催 議会運営委員会にて

- ・ 委員からの指摘事項に
ついて、事務局から資料
の提出がありました。
- ・ 議場において、議員の
発言に疑義があつた場
合、議員はその場で内容
について議論することを
義務として、しっかりと
果たしてゆくことが確認
されました。



令和8年第2回定例会会期日程

6月9日(火)	本会議
6月15日(月)	本会議 (議案質疑等)
6月16日(火)	本会議 (一般質問)
6月17日(水)	本会議 (一般質問)
6月18日(木)	本会議 (一般質問)
6月19日(金)	本会議 (一般質問)
6月22日(月)	常任委員会等
6月25日(木)	本会議

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会、埼玉県市議会議長会及
び加須市長から、永年にわたり地方自治の発
展と市政の振興に貢献した功績により、1名
の議員が表彰されました。



松本 幸子 議員



加須市議会 X
@kazoshigikai

市議会の情報を発信しています。
フォローをお願いします。



令和8年第2回定例会 議案等の審議結果

●全議員(議長を除く)が賛成した議案

	議案番号	議案名
市長提出議案	66	工事請負契約の締結について
	67	工事請負契約の締結について
	68	財産の取得について
	69	市道路線の認定について
	70	市道路線の廃止について
	71	市道路線の認定について
	72	市道路線の廃止について
	75	加須市公平委員会委員の選任について
	76	加須市教育委員会委員の任命について
	77	加須市教育委員会委員の任命について
	78	加須市教育委員会委員の任命について

●賛否が分かれた議案等

※会派別・議席番号順 ○…賛成 ●…反対

	議案等番号	議案名等	審議結果	令和会								新政会					公明党			日本共産党		りっけん	はじめての 一歩	麦笛の会					
				山本 仁美	内田 昇	原田 悟	中島 正和	赤坂 和洋	竹内 政雄	新井 好一	小坂 裕	栗原 智之	高橋 一夫	宮崎 智司	山下 雄希	金子 正則	齋藤 理史	田中 良夫	森本 寿子	池田 年美	大内 清心	中條 恵子	松本 幸子	佐伯 由恵	及川 和子	野中 芳子	宮代 翔太	池田裕美子	
市長提出議案	61	令和8年度加須市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は、表決に加わりません。	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○			
	62	令和8年度加須市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○		
	63	令和8年度加須市国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第1号）	原案可決	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○		
	64	令和8年度加須市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○		
	65	加須市国民健康保険北川辺診療所条例及び加須市国民健康保険北川辺診療所施設整備等基金条例を廃止する等の条例	原案可決	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○		
	73	加須市副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
	74	加須市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
請願	2	花崎南地区における幹線道路の整備促進に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は、表決に加わりません。	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	●	趣旨	
	3	国に「燃油・物価・建築資材高騰による中小建設業者への緊急支援制度の創設を求める意見書」の提出を求める請願	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	※	※	※	※	○	○	●	※
	4	市民が委員会審査の過程を映像・音声でも確認できるよう、委員会の映像化について具体的な議論を進めることを求める請願	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	趣旨

- ・「請願第3号」に対する賛否のうち「●※」は「趣旨採択」ではなく「採択」とすることに賛成の立場である議員です。
- ・「請願第2号」「請願第4号」に対する賛否のうち「趣旨」は、「採択」又は「不採択」ではなく、請願を「趣旨採択」とすることに賛成の立場である議員です。
- ・趣旨採択とは、請願・陳情について、願意は十分理解でき、趣旨には賛成という意味です。

市政に対する一般質問

議員は、定例会において市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。
今期定例会では、20人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なもの（マーカーの質問）の要旨を質問者順に10～14ページへ掲載しました。なお、詳細は会議録やホームページでもご覧いただくことができます。

大内 清心 議員（公明党）

- 脳脊髄液減少症の理解・周知について
- HPVワクチン男性への独自助成について
- 猫と共生するまちへ！地域猫活動について
- 小・中学校の更なる環境整備について
- 加須市の玄関口である加須駅ビルを含む開発について

森本 寿子 議員（公明党）

- 生命の安全教育の充実について
- 「ラーケーションの日」導入について
- 図書館の充実について
- 防犯力の強化について
- 極低出生体重児（リトルベビー）等の家族への支援について

池田 年美 議員（公明党）

- 不登校児童生徒によるオンライン授業の出席扱いについて
- 妊産婦・乳幼児の「専用福祉避難所」の設置について
- 感震ブレイカー購入補助金について
- 樓戸交差点の右折帯設置着工に伴う、安全対策と今後の見通しについて

栗原 智之 議員（新政会）

- 共感型ふるさと納税のしくみを導入することについて
- 加須市の米農家を支援するため、加須米を使用した「フェーズフリー防災食」による返礼品の開発について
- 共感型ふるさと納税を活用した米農家支援のためのフェーズフリー防災食による返礼品の開発事業を支援するまちづくり会社設立について

山下 雄希 議員（新政会）

- 子育て支援について
- 駅、周辺まちづくりについて
- 中学校エアコン設置の取組状況について

池田 裕美子 議員（麦笛の会）

- 「観光のまち」を実現する意義と方策について

- 加須市男女共同参画推進条例と加須市男女共同参画市民企画委員会について
- 「加須市公共施設等総合管理計画」に基づく図書館の統廃合について

赤坂 和洋 議員（令和会）

- 酷暑に対する小学生・中学生の登下校について
- 一般ごみの収集について
- 民生委員の状況について
- 消防団の処遇改善について
- 加須駅ビルの活用について

原田 悟 議員（令和会）

- 「赤ちゃんの駅」の充実について
- 小・中学校の給食費無償化の次のステップについて
- 災害時避難者に対する「食」の配慮について

内田 昇 議員（令和会）

- 第2次加須市総合振興計画改訂版 後期基本計画 スポーツ・レクリエーションの振興とスポーツ環境の整備について
- 同計画後期基本計画 商業の活性化について
- 同計画基本構想 基本指標の見直しについて
- 済生会通り交差点について

山本 仁美 議員（令和会）

- 加須市の取り組みむ学校づくりとタブレット活用の学習について
- 加須市における地域の芸術文化の、市としての支援や振興施策について
- 市長の公約の具現化について

高橋 一夫 議員（新政会）

- 都市計画法34条12号の指定基準について
- 野中土地区画整理事業と野中まちづくりプランについて
- ごみ処理施設、加須クリーンセンター、大根クリーンセンターについて

宮崎 智司 議員（新政会）

- 公共事業における工事・業務委託等の入札契約について
- ごみ処理施設再編計画に伴う加須クリーンセンター還元施設について
- 都市計画道路「下高柳道地線」（県道久喜駒西線バイパス）について

齋藤 理史 議員（新政会）

- 児童養護施設について
- 中学生の家庭学習について

新井 好一 議員（令和会）

- 新市長の市政運営について問う（北川辺地区を中心に）

中條 恵子 議員（公明党）

- 物価高騰対策について
- 魅力あるまちづくりのための公園活用について
- 防災力強化について

野中 芳子 議員（りっけん）

- 加須駅周辺のまちづくりについて
- 二酸化炭素削減への取り組みについて
- プラスチック類の処理について
- プレコンセプション事業の薬酸サプリメント配布について
- 市政運営について

宮代 翔太 議員（はじめの一步）

- 令和8年4月執行の加須市長選挙について
- 高橋市長の立候補時の党派表示について
- 高橋市長の県議時代の政務活動費支出に関する認識と説明責任について

及川 和子 議員（日本共産党）

- 北川辺地域の生活圏に即した公共交通の充実について
- 小児慢性特定疾病患者について
- 誰一人取り残さない災害対策について
- 安全な道路整備について

松本 幸子 議員（日本共産党）

- 高齢者の補聴器補助制度の創設について
- 猛暑から市民の命と健康を守るため、エアコン設置の補助について
- 地域住民の声に寄り添った公園運営について

佐伯 由恵 議員（日本共産党）

- 納税緩和措置の徹底について
- 教育にかかる保護者負担の軽減について
- 関係法令に基づいた屋外広告物の改善・運用について



一般質問
二次元コード



市の顔である加須駅周辺の 活性化と再整備について

おおうち きよみ
大内 清心 議員

大内 市長選で掲げられた「駅周辺を改革。市民が集い、企業と連携した魅力あるまちづくり」に期待が寄せられますが、どのような改革をお考えか伺います。

市長 6月3日に東武鉄道株式会社本社を訪問し、老朽化や費用負担等の課題を確認しつつ、行政の視点による様々な提案を交え、今後さらに連携を深め、具体的な検討を進めることについて共有したところです。引き続き市民の期待に応える魅力ある駅周辺の実現に向け、先頭に立って取り組んでまいります。

大内 具体的な支援策を伺います。

市長 まずは市のビジョンを描き、あらゆる可能性を排除せず、市としてできることを提案しながら協議を進めてまいります。



一般質問
二次元コード



犯罪抑止力を強化するため 補助制度の早急な実施を

もりもと としこ
森本 寿子 議員

森本 昨年近隣市で相次いだ戸建て住宅を狙った窃盗事件により、本市の住民にも大きな不安が広がりました。そこで、過去3年間の犯罪発生件数を伺います。

環境安全部長 本市の刑法犯認知件数は、令和5年は642件、6年は707件、7年は717件です。

森本 犯罪抑止等の観点から、各家庭等における防犯力強化の補助制度が有効と考えますが、考えを伺います。

市長 防犯対策は安全・安心な生活のために重要な施策です。まずは警察と連携し、市が設置する防犯カメラを犯罪抑止重点地域等に増設し、その後、家庭等への防犯対策を高めるための補助制度を検討してまいります。



一般質問
二次元コード



災害時に妊産婦・乳幼児を守る 専用福祉避難所設置の提案

いけだ としみ
池田 年美 議員

池田 災害時、一般の指定避難所では周囲への気兼ねなどから妊産婦が孤立しやすい状況にあります。宿泊施設や保育園等と災害時協定を結び、母子専用福祉避難所と位置付けることを提案しますが、お考えを伺います。

市長 現時点では、母子専用の福祉避難所は位置付けておりませんが、災害時協定を締結している施設のご協力をいただきながら、妊産婦や乳幼児等を含む要配慮者の避難を支援していただきます。専用避難所は授乳等への不安を緩和するメリットがある一方で、プライバシーに配慮したスペースの確保や医師等の配置などの課題もあることから、先行事例を調査研究し、検討してまいります。



一般質問
二次元コード



米農家支援につながる フェーズフリー防災食の提案

くりはら ともゆき
栗原 智之 議員

栗原 商品開発型「ふるさと納税3・0」を活用し、本市の米農家支援や防災力強化等につながる加須米を使ったフェーズフリー防災食の開発及び生産に取り組むことについて考えを伺います。

市長 ご提案は農業振興の推進と防災力強化の両面から取り組む先進的なものと考えますが、真に必要なであれば民間主導でも動き出すという観点もあろうかと思えます。その上で、「ふるさと納税3・0」を活用した場合には施策メニューの一つになると考えますが、まずは本手法の導入が本市において適切かつ効果的な施策となり得るか、事例調査や課題分析を丁寧に進め、検討してまいります。



一般質問
二次元コード



市内中学校体育館等の 空調設備設置工事の進捗は

やました ゆうき
山下 雄希 議員

山下 工事の進捗状況及び供用開始予定時期について、また、資材高騰や人手不足による工期遅延等の影響はないか伺います。
都市整備部長 各学校で日程調整の結果等が異なることから進捗状況も異なりますが、6月上旬時点で配管や室内機設置を順次進めております。供用開始予定時期は、新基準に適合したキュービクルの納品が令和8年12月頃と遅くなることから、屋内運動場のエアコン稼働は7月中の暫定稼働を予定しています。キュービクル工事完了予定の令和9年1月までの間は限定使用を想定し、本格稼働は工事が完了した学校から順次行います。なお、現時点での工期の遅延等は発生しておりません。



一般質問
二次元コード



図書館の統廃合と 人権との関係について

いけだ ゆみこ
池田 裕美子 議員

池田 公共施設等総合管理計画には図書館の統廃合が入っていますが、図書館によって「学習権」「知る権利」という人権が守られていることについて、議論が尽くされたのか伺います。
生涯学習部長 再編方針は当該計画段階では人口・財政規模に見合う観点で整理したものです。
池田 図書館の統廃合について、こども基本法に照らし、こどもや若者が意見を言いやすくする工夫をしたのか伺います。
生涯学習部長 令和6年度に18歳以上の市民や年齢に関わらず利用者を対象にアンケートを行ったほか、図書館協議会委員及び教育委員の方々からご意見をいただき、図書館のあり方について検討を進めています。



一般質問
二次元コード



通学時の酷暑対策として 全ての小学生に日傘の支給を

あかさか かずひろ
赤坂 和洋 議員

赤坂 熊谷市では小学生に晴雨兼用傘を支給しています。本市での導入について伺います。
市長 本市でもご家庭の協力を得ながら、日傘やネッククーラー等の冷却グッズを使用するなど、登下校時の熱中症予防に対する家庭の意識は高まっています。日傘等の活用は有効な取組の一つであることから、保護者のニーズ等に合わせ、教育委員会とともに検討してまいります。
赤坂 所信表明には「通学支援の実施」とあります。検討ではなく実施についての考えは。
市長 現在、実現に向けた工程表作成の指示を出しています。その中で実施項目についても政策効果等を踏まえ検討し、作成してまいります。



一般質問
二次元コード



赤ちゃんの駅を充実させ 子育て世帯に選ばれる市に

はらだ さとる
原田 悟 議員

原田 「日本一子育てしやすい田園都市かぞ」実現のためには、子育て世帯に選ばれる「赤ちゃんの駅」の整備が必要と考えます。設備の再検討や、新たな設備を追加することについて考えを伺います。
市長 「赤ちゃんの駅」は県の実施要綱に基づき、県へ申請・登録するものです。本市では子育て中の家族が安心して外出できる環境づくりを進めるため、施設の機能を妨げないよう配慮しながら、多くの公共施設へ設置を進めてきました。新たな設備の追加や全施設を同一水準に整備することは、施設の構造上、困難な場合もございますが、今後により使いやすく快適な環境づくりに取り組んでまいります。



一般質問
二次元コード



弓道・野球をはじめとする スポーツ環境の整備について

うちだ のぼる
内田 昇 議員

内田 ふじアリーナに弓道場を新設する考えについて伺います。
健康スポーツ部長 本市はスポーツ施設の統廃合や機能整備等を検討するため「加須市スポーツ施設整備計画」を策定しました。騎西総合体育館は短期改修され、新たに弓道場等を整備し、屋内競技種目の拠点施設とする方針です。

内田 田ヶ谷サン・スポーツランド野球場にジムやシャワー等を設備する計画はあるか伺います。
健康スポーツ部長 当該野球場については女子野球の聖地定着に向け、優先改修6項目を定めた計画を策定しました。ご質問の設備は計画外ですが、優先項目整備後、関係団体等の意見を伺いながら検討してまいります。



一般質問
二次元コード



市長の公約の 具現化について

やまもと ひとみ
山本 仁美 議員

山本 市長が掲げる「地方創生型スマート田園都市構想」について、その構想の意図と具体的な取組について伺います。

市長 本市は、都市機能が集積する市街地と農村地域が調和する田園都市です。私が申し上げたであろうスマート田園都市構想とは、米どころである本市の田園風景を活かしつつ、スマート技術を融合させ、市民の皆様がより豊かに、便利に暮らすことができるよう、持続可能な加須市を作っていく未来のビジョンです。所信表明で申し述べた加須駅周辺の再生、企業誘致、農村集落の振興、公共交通の充実、子育て支援、DX推進といった、各々の取組の隔合が当該構想につながっていくものと考えます。



一般質問
二次元コード



ごみ処理施設の 統廃合と再編計画について

たかはし かずお
高橋 一夫 議員

高橋 大利根クリーンセンター跡地活用を検討内容を伺います。
環境安全部長 ごみ処理施設再編計画に基づき、令和16年度までに方針を決定する予定であるため、決定事項はございません。

高橋 計画では跡地を選別作業場等に整備し、また大利根クリーンセンター直接搬入の経過措置について一定の措置期間を検討するとあります。大利根跡地は粗大ごみ等の搬入場所や中継地点として残していただきたいと思いますが、考えを伺います。

環境安全部長 現在のところ決定事項はございませんが、特に北川辺・大利根地域の皆様にご意見を伺い、費用対効果等を十分に考慮しながら検討してまいります。



一般質問
二次元コード



都市計画道路 下高柳道地線の位置づけは

みやざき ともし
宮崎 智司 議員

宮崎 加須駅南口一帯は複合的な土地利用を図る地域として位置付けられており、主要幹線道路が国道と有機的に接続されたネットワークの形成が不可欠です。当該エリアの将来的な土地利用構想と、実現に向けた都市計画道路下高柳道地線の位置づけについて見解を伺います。

都市整備部長 当該エリアは駅周辺の拠点機能の拡大・強化に向け、新たな都市的土地利用の創出を検討するエリアと位置付けています。下高柳道地線の整備・開通により進出が期待される民間事業者の具体的な業種は現時点で不明ですが、用途を広く捉える地域として、一つずつ課題を解決し、有効活用を図ってまいります。



一般質問
二次元コード



児童養護施設退所後も 継続的な支援を

さいとう まさふみ
齋藤 理史 議員

齋藤 施設を退所した若者たちの生活困難等を防ぐため支援体制を強化する予定があるか、またその具体的な内容を伺います。
市長 令和6年4月の児童福祉法改正により入所児童に対する自立支援の強化が図られ、施設入所等の措置等を解除された者の実情を把握した支援を都道府県が行う業務と定められました。また、措置解除者等が引き続き共同生活を送れるよう年齢要件等が弾力化され、生活・就労・自立に関する相談事業も制度に位置づけることとされました。市としては支援が必要な方に必要な支援を行うことが重要と考えており、引き続き関係課において県等と連携しながら、相談と支援を実施してまいります。



一般質問
二次元コード



北川辺地域のコミュニティの状況を どう捉えているか

あらい けんいち
新井 好一 議員

新井 北川辺地域の自治協力団体の加入率は約34%であり、これは地域住民が市政に対し、信頼をなくしている一つの結果の表れと感じています。地域コミュニティについて、市はどのように捉えているか伺います。
市長 北川辺地域における自治会加入率の低迷と、それに伴う地域運営の負担感は深刻な課題です。今後、市民の皆様との対話の場を設けながら、地域運営の在り方を共に考えてまいります。地域コミュニティの充実なくして市の発展はあり得ないという認識の下、当該地域の持続可能性を確保するための具体的な施策を進め、今の時代に合った新しい地域コミュニティの支援策を構築してまいります。



一般質問
二次元コード



会の川親水公園の 現状と今後の維持管理について

なかの けいこ
中條 恵子 議員

中條 市の中心市街地にある会の川親水公園の現状を伺います。
都市整備部長 水循環ポンプや配管に不具合が生じ、その都度修繕してまいりましたが、現在は機能不全の状態です。
中條 当該公園の本来あるべき姿について考えを伺います。
都市整備部長 水と親しめる緑豊かな潤いと安らぎのある親水公園として整備され、市民の皆様が親しめる川とするための重要な公園であると考えています。
中條 今後の整備計画は。
都市整備部長 配管の調査結果を受け、視覚的にきれいになったと実感できるよう水質改善・確保に向け必要な修繕を、今年度中の完了を目標として順次実施してまいりたいと考えてます。



一般質問
二次元コード



全世代の声を聴く市政の 実現に向けた具体策

のなか よしこ
野中 芳子 議員

野中 選挙公約として掲げられた「全世代型ミーティングの場を作る」について、多様な層の市民の声をどのように拾い上げ、スピード感をもって政策に反映させるのか、お考えを伺います。
市長 私はお年寄りから子どもたちまで全世代の皆様の声に耳を傾け、対話を重ねながら政策実現に努める全世代型の市政を基本姿勢とし、その施策として地域別の対面による対話やオンラインでの対話の実施に向け、方法等を検討しています。市政への反映については、即時対応が可能なものは直ちに対応しますが、自治会要望等を含め、全てに応えることは困難であるため、緊急性等を加味し、優先順位をつけながら対応してまいります。



一般質問
二次元コード



高橋市長の市長選挙立候補時の 党派表示について

みやしろ しょうた
宮代 翔太 議員

宮代 書類上は所属の記載が必須です。当時の所属を伺います。
市長 自民党籍を持っていました。
宮代 あえて証明書を出さず、無所属とした理由を伺います。
市長 党組織に頼る選挙を想定せず、また証明書を有しない候補者は無所属と記載する規定があるためです。
宮代 判例では「証明書を得られなかった場合」です。自民党県連は「幅広い支持獲得の為、あえて無所属を選ぶ政治戦略がある」と回答しており市民への印象を意識したと考えますが誤解を招く可能性を検討したか伺います。
市長 誤解はないと考えます。
宮代 改めて市長の立場は。
市長 無所属の市長で、加須市民全体の奉仕者です。



一般質問
二次元コード



不便地域解消のため コミュニティバスの運行改善を

おいかわ かずこ
及川 和子 議員

及川 コミュニティバス運行事業は、高齢者等の交通弱者の移動手段確保と、公共交通の維持充実という目的があります。所信表明では「地域公共交通の再構築」が示されましたが、北川辺地域の不便解消には早期の対応が必要です。考えを伺います。
市長 身近な移動手段の確保は市民の皆様が暮らしを続けていくための基本ですが、運転手不足や財源等、公共交通を取り巻く環境は全国的にも厳しい状況です。何が本市にとって最適か、あらゆる可能性を含め、工程表を作り検討してまいります。公約の重要施策の一つである持続可能な公共交通の再構築に向け、課題に真摯に向き合い、着実に取り組んでまいります。



一般質問
二次元コード



高齢者の補聴器 助成制度の創設について

まつもと さちこ
松本 幸子 議員

松本 全国で高齢者補聴器購入助成制度を導入する動きが急速に広がっていますが、県内自治体の実施状況を伺います。
福祉部長 令和7年8月に日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会埼玉県地方部会が実施した調査結果によると、県内自治体で25市町、内訳は13市12町です。
松本 私の調査では今年度の導入を含め県内で33自治体、52・3パーセントと過半数を占めています。本市での速やかな実施について、考えを伺います。
市長 まずは難聴の正しい知識の普及と早期発見の促進に努めます。加齢性難聴の方への助成制度については、県内自治体の状況や効果等を踏まえ、引き続き検討してまいります。



一般質問
二次元コード



教材の備品化や修学旅行費補助等 保護者負担の積極的な軽減を

さえき よしえ
佐伯 由恵 議員

佐伯 学校給食費が無償化されましたが、いまだに保護者の負担が多いのも事実です。教育費の保護者負担の実態を伺います。
学校教育部長 平均額として小学校で年間約9万1,000円、6年間で約43万4,000円、中学校で年間約15万1,000円、3年間で約38万6,000円です。
佐伯 保護者負担は小・中あわせて約82万円です。文科省は教育委員会に保護者の負担軽減を積極的に図るよう通知しています。教材備品化や修学旅行費補助の実施等について考えを伺います。
教育長 まずは必要な家庭には就学援助制度の周知・活用を図りつつ、保護者の負担軽減につながる実践的な取組を校長会とともに考えてまいります。

令和8年第1回臨時会を開催しました

令和8年第1回臨時会を、5月21日(木)に開催しました。

本臨時会では、市長提出議案10件を審査し、3件を承認、7件を原案可決しました。

令和8年第1回臨時会 議案の審議結果

●全議員(議長を除く)が賛成した議案

	議案番号	議案名
市長提出議案	52	専決処分の承認を求めることについて

●賛否が分かれた議案等

※会派別・議席番号順 ○…賛成 ●…反対

	議案番号	議案名	審議結果	令和会						新政会						公明党			日本共産党		りっけん	はじめての歩	麦笛の会							
				山本 仁美	内田 昇	原田 悟	中島 正和	赤坂 和洋	竹内 政雄	新井 好一	小坂 裕	栗原 智之	高橋 一夫	宮崎 智司	山下 雄希	金子 正則	齋藤 理史	田中 良夫	森本 寿子	池田 清心	大内 恵子	中條 幸子	松本 幸子	佐伯 和恵	及川 和子	野中 芳子	宮代 翔太	池田裕美子		
市長提出議案	51	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	議長は、表決に加わりません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○			
	53	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○		
	54	加須市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○		
	55	工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○		
	56	工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○		
	57	工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
	58	工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
	59	工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
	60	工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○



ぜひご覧ください 加須市議会に関する情報発信一覧

令和8年第1回
臨時会情報(HP)



会議録
検索システム



市議会
インターネット中継



第8期市議会モニターとの意見交換会を開催しました

7月16日(木)、議場において、市議会への要望、提言、その他の意見を広く聴取し、議会運営等に反映させ、市議会の円滑かつ民主的な運営を推進するため、第8期市議会モニターとの意見交換会を開催しました。



Q. 議場の傍聴席内にアンケートの記載台が設置されましたが、場所が分かりづらいので工夫いただきたいと思います。

A. 傍聴扉へ案内表示をするほか、傍聴ロビーへの移動も含め、改善に努めてまいります。



Q. 市議会だよりについて、表現の簡素化や文字数を減らすなど、読みやすくなるように改善してはいかがでしょうか。

A. 一般質問の内容については各議員の思いもあり、割愛するのは難しいと考えますが、簡素化できるところは文字数を減らすなど、より読みやすい市議会だよりにするため、協議を重ねてまいります。



Q. 議案質疑や一般質問において、議員間で内容が重複している状況が見受けられますが、事前に調整することはできないのでしょうか。

A. 議案質疑では、会派単位で調整の上、代表者または複数の議員で行っております。一方、一般質問では、同じテーマであっても、議員一人ひとりの権利を保障しながら様々な取り上げ方を行うことで、一つの問題がより一層深まるものと考えております。



編集後記

加須市議会にはさらに開かれた議会を目指して、市民の皆さまとの連携・協働を推進するために市議会基本条例を作り、また、地方自治法を踏まえた市議会としての最高規範です。市議会基本条例では、市民は市政の課題に対する市民の意見を把握するために広聴・広報に努め、また、議会の政策立案・政策提言機能を発揮するため、積極的に対話を行うことが求められています。市議会は、市議会モニター制度の活用で広く意見をお聞きしています。市民との意見交換の場を設けるため、昨年は3つの委員会それぞれが担当した議会報告会を開催しました。市議会だよりでは、本会議や委員会での議論を分かりやすくお伝えし、市議会が市民の皆さまに身近に感じていただけたよう工夫を重ねていきたいと思っております。

(編集委員 及川 和子)

市議会だより編集委員会

委員長 山本 仁美 副委員長 池田 年美
委員 内田 昇 栗原 智之 及川 和子
山下 雄希

議会を傍聴しませんか

議会の傍聴は、市政の方針などを知る良い機会です。令和8年第3回定例会は、10月7日まで行われる予定です。皆さまの傍聴をお待ちしています。

